放火されない・放火させない環境づくり

松戸市消防局・消防署

放火火災予防対策

どのようにすれば放火を防ぐことができるのでしょうか



どのような状況で発生しているのでしょうか？

人目につきにくい、燃えやすい物が放置されている、建物内部に誰でも出入りができるなどいくつかの条件が重なった場所で起きやすいです。

駐車場や路上、敷地のまわりでバイクや自動車のボディカバー等車両への放火も多く発生しています。

家庭では

☆家の周りを明るくしましょう！（人が通ると点灯するセンサー付の照明器具等を活用しましょう。）

☆燃えやすい物を置かないようにしましょう！（新聞・チラシ等）

☆ゴミは、決められた日の朝に出しましょう！

☆部外者が容易に侵入できないようにしましょう。



放火の実態

- 廊下、階段付近に放置された可燃物に放火
- 共用部分に置いてある自転車などに放火
- 出入口付近にだされているゴミに放火

事業所では

☆目につきやすい箇所に放置された可燃物を整理整頓し、不用品は除去しましょう。

☆使用しない箇所は施錠しましょう。

☆入退室の管理や立入禁止を徹底しましょう。

☆従業員等による不定期な見回り等を実施しましょう。





放火火災は、故意によって発生するもので、ご家庭、ご近所が協力し合って地域ぐるみで防止していきましょう。

松戸市防火・防災協会